

# 平成23年度京都市いきいき市民活動センターに係る管理運営についての評価報告

平成24年8月  
京都市市民活動センター評価委員会

平成23年度における京都市いきいき市民活動センターの管理運営に関し、下記のとおり評価を取りまとめたので公表する。

## 記

### 1 評価にあたって

#### (1) 評価委員会の設置目的

京都市市民活動センター評価委員会（以下「評価委員会」という。）は、京都市市民活動総合センター及び京都市いきいき市民活動センターの管理運営全般に関し、各種事業の実績等に基づいて客観的な評価を行い、課題の解決や改善すべき事項についての助言を行うために京都市が設置した機関である。

当評価委員会は平成15年から京都市市民活動総合センターの施設運営全般についての評価を行ってきたが、平成23年4月に当施設を補完する京都市いきいき市民活動センターが開所したことに伴い、評価機能を京都市いきいき市民活動センターまで拡充するとともに名称を改めたものである。

#### (2) 京都市いきいき市民活動センターの役割

京都市いきいき市民活動センターは、市民公益活動はもとより、サークル活動など市民活動を幅広く支援していくため、既設の市民活動総合センターを補完し、市民がいきいきと活動できる場所と機会を提供する施設として、平成23年4月に設置されたものである。

京都市いきいき市民活動センターでは、貸館の提供や市民活動活性化に資する情報の提供を行うほか、地域や市民活動を活性化させるための仕掛けとして、指定管理者が独自にこれらに資する事業を企画・実施することとしている。

この市民活動活性化事業の対象となるものは、

- ・市民活動又は地域コミュニティの活性化を図るための事業
- ・市民活動を支援するための各種講座や研修会等

としており、(市民活動活性化事業実施要綱第7条第1項)

企画・実施については、可能な限り、地域や利用者等からの意見を取り入れながら行うものとし、将来的には企画段階から地域や利用者等の参加を促進する等、協働の取組により進めるものとするとしている。(市民活動活性化事業実施要綱第4条第2項)

### (3) 評価について

#### ア 評価の基準

以下の項目及び着眼点に基づき評価を行う。

評価項目	主な着眼点
①市民活動活性化事業	○計画の具体性及び独創性 ○幅広い市民の交流を目的として、広く市民の参加が得られるよう努めているか。 ○地域、利用者及びNPOなど他団体との連携 ○事業の広報方法 ○利用者ニーズの把握及び次回事業への反映の方法
②貸館事業	○貸館業務を適正に行っているか。 ○公金収納事務を適正に行っているか。
③情報の発信	○情報の発信を積極的に行っているか。
④業務執行体制	○施設の維持管理を適正に行っているか。 ○職員配置の適正性及び人材育成等 ○管理運営業務に係る経費の取扱い
⑤その他	○「京都市いきいき市民活動センター指定管理者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）からの指摘事項に対する取組状況 ○利用者ニーズの把握、事業の質の向上 ○利用者相互の交流の促進を積極的に行っているか ○その他

#### イ 評価の参考とした資料等

##### ①市民活動活性化事業

計画された全事業を対象として、平成23年度 第4回京都市市民活動センター評価委員会での各指定管理者の報告内容、事業実施計画書及び事業実施報告書を基に評価する。

##### ②貸館事業

京都市が実施した業務及び財務監査内容、実績報告書を基に評価する。

##### ③情報の発信

実績報告書を基に評価する。

##### ④業務執行体制

京都市が実施した業務及び財務監査内容を基に評価する。

なお、評価については、監査時点での業務執行に係るものである。

##### ⑤その他

実績報告書及び京都市が実施した業務及び財務監査内容等を基に評価する。

## 2 各センターの評価

### (1) 北いきいき市民活動センター

評価項目	附帯意見
①市民活動活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「文化フェスティバル（ハッピースマイルカーニバル）」は、利用者が実行委員として、事業を企画したり、ポスターを作成したりするなど、企画段階から地域や利用者等の参加を促進する協働の取組であった。今後の展開を期待したい。</li> <li>・大学との連携については、共同研究をすることで、地域課題の発見と解決につながるような、新しい方向性を導くことを期待したい。</li> <li>・「盆踊り大会」や「長寿の集い」等の従前から培ってきた事業について、新たな市民交流やネットワークを広げる取組を推進されたい。</li> </ul>
②貸館事業	概ね問題なく行われている。
③情報の発信	ホームページの開設による情報発信によって、センターを紹介するとともに、活動を広く周知し、利用者数の拡大を図る努力をしているがさらなる充実が望まれる。次年度はリーフレット作成予定であり、さらに情報発信の工夫を望む。
④業務執行体制	施設の維持管理は概ね問題なく行われているが、土・日曜日の一部で職員の配置基準を満たしていなかった。今後このようなことのないように、執行体制の遵守を徹底していただきたい。
⑤その他	選定委員会において指摘した大学との連携を活かした取組を具体的に進めていただきたい。

### (2) 岡崎いきいき市民活動センター

評価項目	附帯意見
①市民活動活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「懐かしい歌をうたおう」「音楽ボランティア養成講座」等いずれの事業も市民活動活性化事業として相応しいものであり、特に仲間づくりを広げる取組、大学との連携については、次年度につながるものとして評価できる。</li> <li>・地域住民、各種団体との関わりをさらに進め、次年度も岡崎の地域性を活かした事業に取り組みされたい。</li> <li>・指定管理者の特色（音楽）と地域のニーズをうまくマッチングさせている点は評価できる。一方、音楽に興味のない市民が馴染めない施設とならないよう留意されたい。</li> </ul>
②貸館事業	概ね問題なく行われている。
③情報の発信	芸術系の大学生と、明るく親しみやすいデザインを共に考えたパンフレットの作成や、ホームページ、ブログの立ち上げとともに、情報コーナーの配架物のこまめな入れ替えなど、市民活動を発信するセンターとしての役割を意識している点が評価できる。
④業務執行体制	概ね問題なく行われている。
⑤その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選定委員会において、指摘のあった施設の維持管理について、他団体を参考にするなど、安定的に行われている。</li> <li>・利用者アンケート等による実態把握と分析を丁寧に行い、利用促進に向けて改善につなげていることが評価できる。</li> </ul>

## (3) 左京東部いきいき市民活動センター

評価項目	附帯意見
①市民活動活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「パソコン教室」「子育てセミナー」「利用者の交流と発表会」など、いずれも、カルチャーセンター的な「市民へのサービス」的事業となっており、「市民の活動を支える」という観点が弱い。</li> <li>・他のセンターとの情報交換等を通じて、事業のレベルアップを期待したい。</li> <li>・次年度は、地域の課題やニーズを把握しながら、市民活動活性化事業の趣旨を踏まえ、NPO法人等との連携も含めた事業の展開を期待する。</li> </ul>
②貸館事業	概ね問題なく行われている。
③情報の発信	ホームページの開設や掲示板ボードの設置等による情報の発信を実施しているが、さらなる工夫、充実を期待する。
④務執行体制	施設の維持管理は概ね問題なく行われているが、夜間に常勤職員が含まれない日があり、職員の配置基準を満たしていなかった。今後このようなことのないように、執行体制の遵守を徹底していただきたい。
⑤その他	地域や施設利用者のニーズの把握や、フィードバックの仕組みが十分でないため、事業の発展性に課題があった。市民活動の支援についてノウハウを有するNPO法人等との連携を進められたい。

## (4) 左京西部いきいき市民活動センター

評価項目	附帯意見
①市民活動活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域の高齢者との交流プロジェクト」「中学生との交流事業」など、指定管理者の得意分野・専門分野によるアウトリーチ（注：まちづくりに対する地域住民の声を収集したり、関心を高めたりする活動）がうまく仕掛けられている。地元のニーズを把握する手法を工夫していることが評価できる。今後とも、より広く地域と関わっていく中での展開に注目したい。</li> <li>・大学に近い地の利を活かし、地元と歩調を合わせながら、地域住民団体及び大学との交流、連携を進めていっていただきたい。</li> </ul>
②貸館事業	概ね問題なく行われている。
③情報の発信	ホームページやツイッター、ブログを開設し、積極的な情報発信を行うとともに、「いきいき通信」を発行し、施設紹介や事業案内、報告を行うなど、様々な媒体を使用した充実した情報発信を手掛けており評価できる。
④業務執行体制	概ね問題なく行われている。
⑤その他	選定委員会に置いて指摘した施設管理を行うための人材配置については、適正に行われている。

## (5) 中京いきいき市民活動センター

評価項目	附帯意見
①市民活動活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「盆踊り大会」は従来からの地域に根差した事業である。参加団体を増やしていく等の工夫を加えて、安定的に実施されており評価できるが、取組のさらなる発展が課題である。指定管理者同士で交流をしたり連携したりすることで、新しい視点からの事業の発展が期待できる。</li> <li>・交通の利便性等の立地条件を活かすとともに、例えば近隣の高校等との連携により事業の幅を拡げ、新しい市民活動のメニューを付加することにより、更なる展開に期待したい。</li> </ul>
②貸館事業	貸館及び公金収納について、書類作成上の不備や、取扱いの手順の誤り等が多数見られたため、再監査を実施し、概ね改善されたところである。組織としてのチェック体制を確立し、基本的な事務処理を着実に実行するよう徹底していただきたい。
③情報の発信	掲示板や掲示コーナーのほか、市民活動や各教室の案内チラシを近隣に配布するなどの情報発信を行っているが、ホームページの活用等、さらなる充実、工夫に努めていただきたい。
④業務執行体制	施設管理に関して一部仕様書で定める事項（防火管理者の選任及び消防計画の作成）が実施できていなかった。今後このようなことのないように、保守管理業務のチェックを徹底していただきたい。
⑤その他	地域に根差したセンターとしての役割を意識した取組に加えて、利用者同士の交流の促進、市民活動を支援する役割を意識した取組を進めていただきたい。

## (6) 東山いきいき市民活動センター

評価項目	附帯意見
①市民活動活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ウォーキングツアーで知るまちの魅力」「写真で学ぶまちづくり」等、いずれの事業も、市民活動団体や地域社会の発信力を高めることを目指すセンターの構想に基づいて行われているなど、独自性を有しており、市民活動活性化事業として相応しいものである。次年度に向けて期待できる内容であるため、充実させるよう、継続した取組を期待したい。</li> <li>・近隣施設やこれまでの地域の様々な取組との連携を、さらに進め、交流を広げていただきたい。</li> <li>・新たに設置したスモールオフィスに入居する活動団体との連携を進めていただきたい。</li> </ul>
②貸館事業	概ね問題なく行われている。
③情報の発信	センター紹介パンフレットの作成、ホームページ、ツイッター、フェイスブックのページの開設などを進めており、新しい情報が適宜更新されているなど評価できるが、さらなる充実を努められたい。
④業務執行体制	概ね問題なく行われている。

⑤その他	「交流サロン」を実験的に開設し、近隣の子供たちの集う場とともに、利用者の集いの場としても活用され、多世代の交流の場ともなりつつあることに注目したい。
------	--

(7) 下京いきいき市民活動センター

評価項目	附帯意見
①市民活動活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「楽市洛座まつり」「崇仁夏まつり」「崇仁文化祭」など、従来からの地域に根差した事業を、センター利用団体の新たな参加などの新規の取組も付加しながら、安定的に継続している。</li> <li>・エリア全体でのまちづくりの構想を見据えながら、地域に根差した取組とともに、地域から離れた視点を持った試みも取り入れるなど、更なる展開を視野に入れて取り組んでいただきたい。</li> <li>・交通利便性の高い立地条件を活かし、地域住民だけでなく、他区住民や学生、観光客、外国籍市民等を巻き込み、新たなネットワークによる取組を期待する。</li> </ul>
②貸館事業	概ね問題なく行われている。
③情報の発信	ホームページの開設を行っているが、センターのパンフレット作成による情報発信の拡充を期待する。
④業務執行体制	概ね問題なく行われている。
⑤その他	新たな市民活動の展開につながる要素を多く有しており、今後の進化の可能性の高いセンターである。交流の幅を広げるとともに、市民活動の支援という役割も踏まえた取組を進めていただきたい。

(8) 吉祥院いきいき市民活動センター

評価項目	附帯意見
①市民活動活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「六斎教室」「吉祥院ふれあいジャンボリー」等、いずれの事業も地域に根差した住民自らのネットワークを活かした市民活動活性化事業として相応しいものである。</li> <li>・参加層として薄くなりがちな30、40代の若者によるネットワークが形成されていることも評価できる。</li> <li>・従来からの地域に根差した事業の継続実施だけでなく、周辺の地域も巻き込むなど更なる展開を視野に入れて取り組んでいただきたい。</li> <li>・六斎念仏の保存継承という、地域独自の伝統的資源を有し、活かしていることから、事業の情報発信について工夫し、魅力を伝えることにより参加者の増加に繋げていただきたい。</li> </ul>
②貸館事業	概ね問題なく行われている。
③情報の発信	ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）を開設し、パンフレットの作成を実施するなどの情報発信を行っている点が評価できる。次年度はホームページの活用等さらなる充実に努めていただきたい。

④業務執行体制	概ね問題なく行われている。
⑤その他	従来の取組の蓄積を踏まえつつ、事業内容や参加者の幅をさらに広げ、また、市民活動の支援の役割を果たす新たな事業展開に取り組んでいただきたい。

(9) 上鳥羽北部いきいき市民活動センター

評価項目	附帯意見
①市民活動活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通利便性等の立地条件に制約があるが、指定管理者の特性を生かしながら、地域に密着した取組を工夫して実施している点は、評価できる。</li> <li>・「子育て支援」「クリスマス会」「もちつき大会」等、地域密着型の地域住民のニーズに応じた事業である点が評価できるが、近隣地域住民への「サービス」的事業が中心となっており、次年度は「住民の自発的な活動を支援する」「市民活動の引き出しを拡げる」事業へのシフトに取り組んでいただきたい。</li> <li>・児童に関わる事業というコアの部分を活かしながら、対象を高齢者等の異なる分野にも広げられたい。</li> </ul>
②貸館事業	概ね問題なく行われている。
③情報の発信	館内掲示や町内の回覧、掲示板、ポスティング等の地域密着的情報発信を行っているが、さらにホームページ等を活用した情報発信に努めていただきたい。
④業務執行体制	施設の維持管理は概ね問題なく行われているが、職員の配置基準を満たしておらず、館内禁煙も徹底されていなかった。今後このようなことのないように、執行体制の遵守、館管理の適正な執行を徹底していただきたい。
⑤その他	事業についての利用者アンケートをしっかりと実施し、次回に反映させていくことが必要である。市民活動を支援していく視点を持ち、地域の住民ネットワークに加えて、NPO等の市民活動団体との関わりを指向する等により、事業展開の工夫を行っていただきたい。

(10) 上鳥羽南部いきいき市民活動センター

評価項目	附帯意見
①市民活動活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立地条件等に制約がある中、地域密着型の様々な事業に取り組んでいる点は評価できる。</li> <li>・「夏まつり」「ふれあい運動会」「文化まつり」等、地域密着型の地域住民のニーズに応じた事業である点は評価できるが、近隣地域住民への「サービス」的事業が中心となっている。次年度は、住民が自発的に活動をしようという意識を「引き出すような工夫」を試みることを期待する。</li> </ul>

②貸館事業	貸館及び公金収納について業務マニュアルに適合しない処理が多数見られたため、複数回の監査指導が行われた。今後このようなことのないように、組織としてのチェック体制を確立されたい。
③情報の発信	実施事業の様子を館内に掲示するなどの工夫を行っているが、さらに地域に向けた情報発信に工夫を加えるよう期待したい。
④業務執行体制	施設の維持管理は概ね問題なく行われているが、館内禁煙が徹底されていなかった。今後このようなことのないように、施設管理を徹底していただきたい。
⑤その他	市民活動を支援していく視点を持ち、地域の住民ネットワークに加えて、NPO等の市民活動団体との連携を指向し、地域住民や施設利用者のニーズを把握しながら、事業展開の工夫を行っていただきたい。

(11) 久世いきいき市民活動センター

評価項目	附帯意見
①市民活動活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「高齢者交流事業」「クリスマス会」「敬老会」等、従来の自治会活動に近い内容であり、地域密着型の地域住民のニーズに応じた事業である点は評価できる。</li> <li>・一方、地域に関わる人たちの自発的な活動の支援という視点が希薄である。</li> <li>・次年度は、市民活動活性化事業の趣旨を踏まえ、基本に立ち返って、自発的な活動を支援するような方向に進んでもらいたい。</li> </ul>
②貸館事業	概ね問題なく行われている。
③情報の発信	センターのパンフレットを作成しているが、次年度はホームページ等を活用した情報発信に努めていただきたい。
④業務執行体制	建物の維持管理については概ね問題なく行われているが、職員の配置基準を満たしていない、館内禁煙も徹底されていない、開所時間が守られていないなどの問題が見られた。今後このようなことがないように、執行体制の遵守、適正な施設管理を徹底していただきたい。
⑤その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動を支援していく視点を持ち、地域の住民ネットワークに加えて、NPO等の市民活動団体との連携を指向し、事業展開の工夫を行っていただきたい。</li> <li>・立地条件の制約はあるものの、センターの広報活動を積極的に行い、地域住民にさらなる利用を呼び掛けていく等、住民の活動の拠点として利用者増に努めていただきたい。</li> </ul>



## (12) 醍醐いきいき市民活動センター

評価項目	附帯意見
①市民活動活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「醍醐いきいきフェスタ」と「NPO初歩講座」など、やや「市民へのサービス」的事業となっているところはあるが、事業評価を基にした段階的発展を指向しており、今後の事業展開に期待したい。</li> <li>・事業の計画に時間がかかり、事業実施が年度末に集中してしまったため、次年度は計画性をもって遂行していただきたい。</li> <li>・「醍醐いきいきフェスタ」における伏見いきいき市民活動センターのブース出展によるセンター間交流が行われるなどの取組も始められており、他のNPO法人等との連携をさらに進めていくことを期待する。</li> </ul>
②貸館事業	概ね問題なく行われている。
③情報の発信	ホームページを開設し、センターのパンフレットを作成して広く配布するなど、周知のための情報発信に努めている。今後も、さらに充実した取組を期待する。
④業務執行体制	施設管理に関して一部仕様書で定める事項（防火管理者の選任及び消防計画の作成）が実施できていなかった。今後このようなことがないように、適正な施設管理を徹底していただきたい。
⑤その他	市民活動の支援の視点について、他のNPO法人等との連携に着手するなど、課題意識を持って取り組んでいる。事業アンケート等によるニーズの把握、分析をしっかりと行いながら、さらなるレベルアップを目指されたい。

## (13) 伏見いきいき市民活動センター

評価項目	附帯意見
①市民活動活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者同士の交流に主眼を置き、地域住民や施設利用者による実行委員会を組織し、センターと協働しながら開催した「伏見いきセンフェスタ」等、いずれの事業も市民活動活性化事業として相応しいものであり、評価できる。</li> <li>・南の拠点のひとつとして、向島地域以南の市民活動の活性化にも力を発揮していただきたい。</li> </ul>
②貸館事業	概ね問題なく行われている。
③情報の発信	ホームページやツイッターを開設し、センターのパンフレットを作成するとともに、市民活動団体や分野別センターのチラシ配架、掲示を行う情報発信コーナーを設置するなど、多様な情報発信に取り組んでいる。
④業務執行体制	概ね問題なく行われている。
⑤その他	周辺地域の実情の把握等に努め、課題解決に向けて、大学との事業連携協定を結び、地域との連携を図りながら取組を進めるとともに、利用者アンケートを踏まえて、ボランティアコーディネートにつなげるなど積極的で多様な取組を行っている。人と人が交流しつながる拠点としてのセンターへの発展をさらに進められたい。

### 3 まとめ

いきいき市民活動センター（以下「センター」という。）の開所初年度でもあり、試行錯誤的などころがあったものの、各センターとも、市民がいきいきと活動できる場所と機会を提供する施設として、貸館事業を中心に、指定管理者ごとの特徴に応じた独自の工夫により市民活動活性化事業等に取り組んできた。

平成23年度のセンターの貸館利用件数を前年度と比較すると、全年合計で約47%の増加となっている。開館日、貸室状況の相違などもあり単純比較はできないものの、全体として、センターが市民活動の拠点となる施設として多くの利用者から認知されてきたことを反映していると考えられる。実質的な経年比較は、来年度以降になると考えられるが、貸館利用について、比較・分析がより効果的に行えるよう、収集データの種別等に工夫を行っていただきたい。

各センターの評価に当たって、施設規模、地勢や交通利便性、人口構成、歴史的経過等の立地条件、指定管理者の特徴等、施設管理運営上の条件はそれぞれ多様であることから、平成23年度の評価については、一律の評価軸で評価を行うことは困難であると判断し、各センターごとに、評価項目について、文章による記述の評価を行うこととし、評価できる事項、課題となる事項などについて、意見を付すとともに、次年度に向けた助言等を記載することで、センター運営の質の向上につながることを主眼とした。

各センターにおいては、この評価意見を活かし、次年度の施設運営や各種事業内容に反映させていくことにより、センター運営の質の向上をさらに図っていくことが求められる。

なお、評価方法については、多様な管理運営上の条件を前提として、基本となる評価軸を定め、たとえばの補正・加点条件を設定するなど、各センターの事業実施状況を踏まえながら、構築し、改善していく必要があり、評価委員会としても今後の検討課題であると認識している。

業務及び財務監査で指摘があったように、職員の配置基準等の基本的な施設管理事項について、指導後に是正されたところではあるが、一部センターにおいて実施できていないケースが見られた。京都市は、監査で把握した事項を重点的に、今後も継続して監査を実施し、適正な業務や管理が維持されるよう指導していく必要がある。指定管理者は、施設管理運営の適格性があるものとして選定されていることを自覚のうえ、協定、仕様書を遵守し、必要な改善を行い、遺漏のないようにしっかりと取り組んでいただきたい。

最後に、市民活動活性化事業を中心に、施設管理運営全般に関して、総括的に付言する。

- ・各センターの取組について、地域住民に対するサービス提供にとどまるのではなく、住民の自主的な活動を支援し、促進することがセンターの役割であることを念頭に置きながら、事業実施や施設管理運営に臨んでいただきたい。
- ・市民活動活性化事業については、各センターが地域のニーズや特徴を活かしながら、特色ある施設への「進化」を目指して行くうえで、特に次の2点に取り組んでいただきたい。
  - ① 各センターにおいて、地域の各種団体、センターの利用者、大学との連携等が進みつつあるが、さらに積極的な働きかけにより、ネットワークを広げ、幅広い市民活動の基盤や土壌を広げていくことを期待する。

- ② 指定管理者同士の交流を広げ、市民活動活性化事業をはじめとする情報交換等の場を設定するなど、ノウハウの共有を図ることにより、市民活動活性化事業の新たな視点からの展開、施設運営管理の質の向上につながることを期待する。

#### 4 評価委員

吉田 忠彦（近畿大学教授）＜委員長＞  
大西 啓子（特定非営利活動法人きょうとグリーンファンド事務局長）  
斎藤 真緒（立命館大学准教授）  
滋野 浩毅（成美大学准教授）（平成24年7月末退任）  
住田 正則（市民公募委員）

#### 5 実施経過

##### ア 平成23年度 第4回京都市市民活動センター評価委員会

日時 平成24年3月5日（月）  
場所 京都市中京いきいき市民活動センター 会議室3  
内容 平成23年度市民活動活性化事業の報告

##### イ 平成23年度 第5回京都市市民活動センター評価委員会

日時 平成24年3月26日（月）  
場所 京都市伏見いきいき市民活動センター 会議室305  
内容 平成23年度いきいき市民活動センター評価報告（案）の作成

##### ウ 平成24年度 第2回京都市市民活動センター評価委員会

日時 平成24年7月9日（月）  
場所 京都市市民活動総合センター ミーティングルーム  
内容 平成23年度いきいき市民活動センター評価報告（案）について

##### エ 平成24年度 第3回京都市市民活動センター評価委員会

日時 平成24年8月3日（金）  
場所 京都市市民活動総合センター ミーティングルーム  
内容 平成23年度いきいき市民活動センター評価報告の作成について

※ 平成24年度 第1回京都市市民活動センター評価委員会ではいきいき市民活動センター関連の議題はありませんでした。

(参考)

○ 選定委員会からの指摘事項

センター	指摘事項
北	事業等の実施に当たって、従来の経験の蓄積をもとに参加者の対象範囲をできる限り広げていくことや、学生ボランティアの活用に関し、マネジメント等に十分留意するとともに、大学と連携した取組について、ややその具体性に欠ける面があったことから、その具体化に着実に取り組まれることを期待する。
岡崎	施設の維持管理に関しては、必ずしも経験等が十分とはいえないことから、適切な人材の確保を含め、適正な管理に十分努められたい。
左京東部	市民活動支援に関する展望が必ずしも明確でなく、また、事業提案内容は実現性はあるものの、やや一方的な提案と感じられることから、今後、指定管理者として選定された場合には、事業の具体的な実施計画策定に当たり、NPO 等の他団体との連携も含め、地域や施設利用者のニーズを踏まえた発展性のある事業となるよう留意されたい。加えて、常勤職員の配置については、必要数を満たすよう是正されたい。
左京西部	適正な施設管理のための人材の配置等に留意されたい。
中京	地域の各種団体との連携を更に密にし、事業展開の幅や対象範囲の拡大に努められたい。
東山	地域のこれまでのさまざまな取組との連携等にも留意されたい。
下京	事業展開の範囲の拡大により一層努められるとともに、広く市民活動を支援する視点を念頭においた施設運営にも努められたい。
吉祥院	従来の取組の蓄積を踏まえつつ、事業内容や参加者の幅を更に広げていくことなどに努められたい。
上鳥羽北部	施設の立地条件等に制約はあるものの、幅広く市民活動を支援していく視点を持って、事業展開等を常に工夫していくよう努められたい。
上鳥羽南部	施設の立地条件等の制約はあるものの、NPO 等の他団体との連携も含め、周辺地域の住民や施設利用者のニーズの把握等に努め、事業の内容等について、更なる工夫に努められたい。
久世	施設運営に必要な人員を確実に配置するとともに、事業実施に当たっても、市民活動支援の視点も踏まえた事業内容の充実に努められたい。
醍醐	幅広く市民活動を支援していく観点からの事業の企画・実施について、NPO 等の他団体との連携も含め、更なる充実に努められたい。
伏見	周辺地域の実情の把握等にも努め、地域との連携等にも留意されたい。

○市民活動活性化事業一覧

センター	事業	内容
北	夏祭り盆踊り大会	盆踊り、模擬店等により住民相互の交流の場を作る。
	長寿の集い	地域の独居高齢者等を対象に交流会を開催する。
	文化フェスティバル (HAPPY SMILE カーニバル)	利用団体間の交流や情報交換を目的として、利用団体の発表会を開催する。
岡崎	懐かしい歌をうたおう・ 高齢者交流事業	地域の中高年を対象に、唱歌や歌謡曲の合唱などを楽しむことにより、参加者同士の交流を深める。
	センター生まれ変わり プロジェクト	「表現×市民活動」をテーマに、造形大の学生との連携により看板作り等を通して地域の人や市民活動団体等に身近なセンターを作っていく。
	集まれ親子！音楽茶会	楽器作りやリズム遊びなど音楽活動を通して親子のふれあいや参加者同士の交流を深める。
	音楽ボランティア養成講座	音楽ボランティアの実践者を育成することで、地域の人材育成を行うとともに、地域の関係機関等との連携を図る。
左京東部	市民活動に携わる方のためのインターネット&パソコン教室	NPO法人や市民活動団体の職員等を対象に、ホームページやブログの作成方法等の講習会を開催することにより、市民活動団体の活動支援を行う。
	お父さん・お母さんの子育てセミナー	育児中の父母を対象に、子育て支援のためのセミナーや相談会を開催し、参加者同士の交流を深める。
	センター利用者の交流と発表会	利用者や地域の交流を図ることを目的として、発表会を開催する。
左京西部	中学生との交流事業	地域のイベントやまちづくりに参画しやすいよう、ネットワーク作りのため、中学生向けのコミュニケーションの力を高めるWS等を行う。
	地域の高齢者との交流プロジェクト	独居高齢者が外に出るきっかけづくりや気軽に集まれる場づくりを行う。プロジェクトの一環として、シニアヨガ教室を開催する。
中京	あかしゃふれあい盆踊り大会	盆踊り、模擬店等により住民相互の交流の場を作る。
	中京少年スポーツの集い	スポーツを通じて、少年と近隣の障害者施設利用者及び地域の高齢者との交流を図る。

センター	事業	内容
東山	ウォーキングツアーで知るまちの魅力	ウォーキングツアーの実施と、東山を拠点とする伝統産業体験WS及び工房見学を実施する。
	写真で学ぶまちづくり	写真展を開催し、まちの魅力を発信する。
	東山三条を中心とした上映会	記録映像を所蔵している団体とのタイアップにより上映会を開催し、東山界隈の歴史やまちの魅力を再発見してもらう。
	いきいきコンサート@東山	NPOやボランティア団体との連携によりコンサートを開催し、参加者同士の交流を図る。
下京	楽市洛座春まつり	まちづくりの一環で復元された鉾等の巡行、模擬店、フリマ等により市民の交流を図る。
	崇仁夏まつり	模擬店・フリマ等により施設利用者や地域住民の交流を図る。
	崇仁文化祭	市民活動団体や施設利用者等の活動成果の発表の場を作る。
吉祥院	吉祥院ふれあいジャンボリー2011	サークル活動発表のためのステージや模擬店などにより、地域の交流を図る。
	オータムコンサート 2011	地域の小中学生の発表の場としてコンサートを実施することにより、地域の交流を図る。
	ふれあいひろば講演会	コミュニティの形成に寄与する講演会を開催する。
	子ども六斎教室	地域の子どもの対象に、地域に根付く伝統芸能の教室を開催する。
上鳥羽北部	いきいき子育て支援	育児中の母親とおしの交流を目的に、ベビーマッサージ、ベビー体操の教室を開催する。
	いきいきクリスマス会	利用者や地域の子ども等を招き、交流を図る。
	いきいきセンターもちつき大会	地域の子ども達、独居高齢者等を招き、地域の交流・親睦を図る。
上鳥羽南部	いきいき夏まつり	模擬店等により周辺住民、企業、団体の交流を図る。
	いきいきふれあい運動会	体力測定、健康相談等により高齢者の健康増進を図る。
	いきいきふれあい文化まつり	模擬店、ブラスバンド演奏、消防車等の展示により周辺住民、企業、団体の交流を図る。
	いきいきふれあい子どもまつり	もちつき、模擬店等により周辺の子ども達の交流を深める。

センター	事業	内容
久世	高齢者交流事業 (簡単な体操など)	ゲームにより高齢者間の交流を図るとともに悪徳商法への対策知識を高める。
	ボランティア活動等講習会	様々な団体の活動事例を学び、参加者の活動への意識向上を図る。
	クリスマス会	地域の子ども達を招き、交流を図る。
	敬老会	高齢者の交流と日常生活の連携を図る。
醍醐	醍醐いきいきフェスタ	センター利用者や地域の交流を図ることを目的に、発表会とNPO団体の活動紹介を行う。
	NPO初歩講座	NPO法人化への支援等を行うことで、地域の市民活動の活性化を図る。
伏見	「昔つむぎ」セミナーとまち歩きWSと報告会	地域の歴史等を学ぶセミナーやまち歩き、WSを開催する。
	つながりガーデニング	地域住民を対象に、センター敷地内でガーデニング作業を行い、地域コミュニティの醸成を図る。
	伏見いきセンアピール	地域の子どもたちに絵を描いてもらい、のぼり等を作成する。
	伏見いきいき子育てセミナー	育児中の母親を対象に、子育て支援のためのセミナーを開催し、参加者同士の交流を深める。
	伏見いきセン市民活動フェスタ	伏見区を中心に活動するNPOや活動団体の活動紹介を行うとともに、模擬店等により地域の交流を図る。